## → 第1部 序論 →

第1章 計画の基本的事項	
1. 計画策定の背景	2
2. 温室効果ガスの排出実態	
3. 計画の位置付け	
4. 計画の対象	
5. 計画期間・目標年度及び基準年度	·· 16
第2章 地域の概況	
1. 自然的特性	·· 17
2. 社会的特性	⋯ 18
~~ 第2部 区域施策編 (市域で取り組む温暖化対策)~	<u> </u>
第3章 船橋市の温室効果ガス排出状況	
1. 温室効果ガス排出量の現況	
2. 部門・分野ごとの排出量増減要因	28
第4章 計画目標と施策体系	
1. 温室効果ガス削減目標	
2. 施策体系	·· 43
第5章 温室効果ガスを削減する緩和策	
1. 暮らし(主として家庭部門・運輸部門・廃棄物分野に関する取組)	
2. 仕事(主として産業部門・業務その他部門・廃棄物分野に関する取組) …	
3. まちづくり(すべての部門・分野に関連した取組)	·· 62
第6章 地球温暖化の影響に対応する適応策	
1. 気候変動影響への適応の必要性	
施策の柱 7 気候変動への適応	·· 72
第7章 横断的な施策(ひとづくり)	
1. 取組の主体と求められる役割	
施策の柱8 地球温暖化対策に取り組むひとづくり	78

## 第3部 事務事業編(市が取り組む温暖化対策) 第8章 第5次ふなばしエコオフィスプラン 1. 第5次ふなばしエコオフィスプランの概要 ………82 2. 旧実行計画(第4次ふなばしエコオフィスプラン)の取組と評価 ……85 3. 市事務事業における削減目標 ……………………… 93 4. 目標達成に向けた取組 ………………………… 95 ~ 第4部 計画の推進 ~ 第9章 区域施策編の推進 第10章 事務事業編の推進 5.船橋市地球温暖化対策実行計画の実行組織に関する要綱 ・・・・・・・・・・・ 126 ◆コラム SDGs と地球温暖化対策 ......10 市民1人当たり温室効果ガスをどのくらい削減すればいいの? ………… 41 移動手段と CO2 排出量 ············ 45 目標達成のために私たちができること …………………………… 49 市民の温室効果ガス排出起源 …………………………… 50 L E D 照明の省工ネ性能 ········ 52 工場の温室効果ガス削減 …………………………………………… 56 事業所の温室効果ガス削減 …………………………… 57 ライフサイクルアセスメント(L C A: Life Cycle Assessment)

## < 資料 I > 区域施策編関連

資料 I - 1	策定体制と経過
資料 I - 2	温室効果ガス排出量の推計方法資-8
資料 I - 3	削減ポテンシャルの試算結果
資料 I - 4	再生可能エネルギーの普及推進による削減効果の試算資-30
資料 I - 5	森林吸収量の試算
資料 I - 6	アンケート調査結果
資料 I - 7	用語解説
<資料	Ⅱ > 事務事業編関連
<b>、只</b> 们	4 / 予勿予未帰内廷
資料Ⅱ-1	削減ポテンシャルの試算結果
資料Ⅱ-2	導入を進める再工ネ設備・省工ネ設備の概要資-49